

ウイング (小2 & 小3)



● 『計算ドリル』について

算数能力の向上と学習習慣づくりをねらいとして算数ドリルを毎回の宿題としています。家で解く→授業の日に先生がチェック→帰りまでに直しの流れを徹底しているため、わからないままになりません。1日1ページを基本としていますが、「もっとできる!」という子はどんどん先に進んでかまいません。実際に1週間で15ページ進めてくる子もいます。

1ページの分量が多くはないため進めやすく、かつ文章問題や図形問題など、当該学年で達成すべき問題がもれなく載っています。正しい手順で勉強を身近にするのにつけての教材です。(岸)



1学年が5分冊。すべて丸がついたら次のレベルにすすみます。



今月の本棚 ~Monthly Book List~



『おばけずかん』

齊藤洋/著 宮本えつよし/絵 (講談社 1,210円)

～内容紹介 (出版社HPより)～

「おばけずかん」は、たのしいおばけがいっぱい登場する、「図鑑」という名前の童話です。それぞれのおばけが、どんなふう怖いか。そうならないためには、どうしたらだいじょうぶなのかを、ユーモラスな短いお話仕立てで紹介しています。怖くて、笑えて、最後はホッとす。「こわいけど、おもしろい」おばけの童話シリーズです!

「ブラックホールって、本当に全部吸い込むの?」「しょくどうしゃに乗ったことある?」最近、2年生の長男からよく質問されます。どこで言葉を覚えたのか不思議でしたが、「がっこうのおばけずかん」という本を読んだと判明。

私も読んでみると「つむじかぜ」「たんれん」などまだ知らない言葉が適度に混じっています。文脈から分かりそうな場合が多いのも良いですし、「宝の持ち腐れ」など難しい言葉にはしっかり解説もついています。長男はこのシリーズに熱中して次々に読んでいくとのこと。長男の国語力アップ作戦の第一

弾は陽光ライブラリーを参考に、まずは好きな本を好きなだけ読ませること。長男もそうやってどんどん読み進めるうちに勝手に読書好きになってくれたようです。語彙力アップも順調なので、今は視写にも取り組み始めました。

本題の「おばけずかん」ですが、短編集の構成で読みやすく、文字の大きさも低学年向け。内容も学校など身近な場所での出来事なので人気あるというのも納得です。シリーズなのでハマると一気に読書冊数が増えるのも良いですよ。今年7月には映画版が公開されます。こちらも楽しみです。(池田)

中学受験コース：飛鳥（小3～小6）



▼3年生 「コンクールと算数について」

5月末のコンクールでは全員が目標としていた80点以上だったので一安心しています。これからも東計算などで計算力を高めていきましょう。テキストは計算単元が一段落。次は図形分野です。「円と球」ではコンパスを使って色々な図形を書く練習をします。コンパスは微妙な力加減をしながら扱わないとキレイな線はひけません。コンパスを使う問題が宿題になりますので、ご家庭でコンパスをご用意下さい。授業では塾のコンパスを使います。「円と球」の次は「三角形」に入ります。（山崎）



▼4年生 「家庭学習の取り組み方」

難易度の高い受験算数は解けた時の喜びも大きいようで、問題演習では「わかった!」「解けた!」といった声が上がります。この喜びこそが難しい受験算数を乗り越えていくパワーになります。単元学習の1週間は同じ解法で解き続け、宿題は授業で扱った問題の数字替え。自力で分からなければノートやテキストを確認するのを習慣にしましょう。それでも分からなければ飛ばしてOK。塾で質問して何度でも説明を聞いて下さい。しかし自分で調べて理解できたほうが学習効果は高く、解ける問題数も増えます。宿題を保護者の方が一緒に解いたり、急かしたりすると粘り強く考える習慣が身につけません。これが家庭学習の難しいところ。保護者面談では家庭学習の様子もお聞かせ下さい。（池田）

▼5年生 「水曜日の算数と理科について」

水曜日の理科はテキストの要点チェックを一緒に解いていきます。その後プリント演習へ。月曜日配布のポイントチェックテストは毎日1回分ずつ解いて完璧に覚えましょう。水曜日の算数は演習問題集のトレーニング問題をヒントを書きながら進めます。終了後は最終チェック問題→トレーニング問題と進めます。最終チェック問題はテストに出題されそうな問題を集めてあります。まずこの問題をしっかり解き続けて定例テストで高得点を狙いましょう。最終チェック問題の裏面は表面の数字替えになっています。表面はどんどんヒントを与えますが、裏面はヒントなしで自力で解いてもらうようにしています。（山崎）

▼6年生 「振り返りノート&ストックノートについて」

単元学習をすべて終えて、定例テストの入試問題や算数チェックなど実践的な学習に切り替わりました。5年生までの単元学習なら同じ解法の繰り返しなので何度も類題を解くことで理解を深めることが可能でした。ところが6年生になると解法はバラバラ、知識も横断的に幅広くなります。ここからは一期一会の精神で、間違えた1問を理解することに集中しましょう。そのために間違いをストックするノートを活用していきます。まずは定例テストでの間違いを記録する「振り返りノート」、そして算数で質問した問題と解法をまとめる「ストックノート」です（普段の算数ノートで併用も可）。授業で利用法を説明します。受験生の意識を高めていきましょう！（池田）

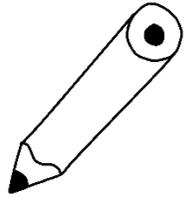
高校受験コース：ヘリオス小学部（小4～小6）



1. 漢字検定

■日程：6 / 19（日）

受ける級によって集合時間が異なりますので注意してください。木曜の「個別特訓ジム（16：20～18：40）」で漢検の対策をすることもできます。本番の日まで検定合格に向けて勉強をがんばりましょう！



2. 学力テスト（小5・小6）

■日程：7 / 8（金）

算数と国語の学力判定模試です。対策問題集「PAL」は模試の1週間前から配布、授業内でも練習していきます。日頃の勉強の成果を知る良い機会です。結果の学力判定表は7月下旬に返却予定です。



岸のはなまるレポート ～小4 L編～

今月は小4Lクラスについてお届けします。

新学年になって2か月。上級生に面倒をみてもらっていた3年生までと違い、4年生からは自分たちが上級の立場となります。心身ともに成長が著しい時期です。暑くなってきたことすし、体調面で無理をせずに頑張ってもらいたいと思います。

5月には今年度初のコンクールを実施しました。コンクールは中学校における定期テストを想定し、2週間前から練習用紙を配布して行うテストです。入念な準備をしてテストに臨む姿勢をつけていきます。配布時点での能力が同じ子がいたとして、正

しく準備を続けられる子とそうでない子ではこの2週間で大きな差が生まれます。

中学受験をしない小学生がテストにむけての準備をじっくり教わる機会は少ないはずですが。ヘリオス小学部ではコンクールを通して勉強にまつわる大切なことをたくさん伝えていきます。

小4Lクラスでは練習プリントで間違った漢字を何度も書いて覚え直したことで、本番で見事に結果を出した子がいます。コンクールは年に6回あります。テストのたびに勉強のやり方を身につけて成長していきましょう！（岸）



今月の宿題：達成状況優秀者

高校受験コース：ヘリオス中学部（中1～中3）



1. マイデスク（中1・中2）

■日程…毎週木曜日 19：20～21：25

学校の宿題、検定対策、弱点克服などに取り組める先生付きの教室を開放しています。「勉強したいけれど何をやればいいのかわからない…」という場合はこちらが教材を用意します。もうすぐ定期テストを迎える人はテスト対策を、テストが終わったという人は振り返りと解き直しをするのに適した時間です。



2. ■学力テスト（中1・中2） 日程…7/8（金）英数国

■全県模試（中3） 日程…7/6（水）理社、7/8（金）英数国

いずれの模試も志望校判定を行うので、どの高校を記入するか考えておきましょう。決めかねる場合はぜひ相談してくださいね。



岸のはなまるレポート ～中2編～

今月中2クラスについてお届けします。

学年が上がったことで学校内での立場が「先輩」になりました。しかし「後輩が言うことを聞いてくれない」「先輩と呼ばれたことがない」など、気苦労がたえないようです。特別に秀でていなくても、「やるべきことをきちんとやる人」に後輩たちは付いていくはずです。

勉強についても「やるべきこと」はたくさんあります。まず6月は定期テストの月です。テストは学習の達成度をはかるためのものですが、到達すべき達成度はこの先の授業理解に必要なレベルとも言

えます。もし今回の点数が良くなければ…それは新しい単元に進むうえで支障を来す可能性があるということです。ですからテスト後には解き直しが必要ですよ。

今後の授業につなげるために、そして次のテストでより良い結果をつかむために。テスト前には全力の対策を、テスト後には解き直しを。これが今月の「やるべきこと」です。そう子ども達に伝えると真剣にうなずいてくれていました。テストは成長のきっかけです。前向きに取り組んでいきましょう。

（岸）



今月の単語テスト&漢字テスト：合格率優秀者

陽光卒業生に
インタビュー

高校生中継!



～住吉高等学校編～

今回は4月から住高生となったフレッシュヤーに取材をしました。彼は中3のとき「自分がやや苦手としているコミュニケーション能力をここでなら伸ばせる」と感じ、その後も調べていくうちに住高の魅力にひかれていきました。

多くの人が持っているであろう「住高の生徒は明るく自由だ」というイメージ像はコミュニケーションを苦手とする彼を圧すわけではなく、むしろ彼に「自らの弱点克服」の意欲をかきたてました。実際に彼が説明会で目にしたのは、行事に主体的に取り組み、成功に導こうとしている先輩たちの姿でした。私と行った面接練習で、彼はそのことを志望理由として挙げていました。その光景は彼に相当な衝撃を与えたのだらうと私は感じていました。

住吉高校の行事にかける熱量はたいしたものです。体育祭・文化祭・学校説明会は在校生徒が主体となって活躍しています。「雰囲気になえられる人が向いている」と彼も話しているように、住高のイメージが少し明るすぎると感じる子がいるのもわかります。ただ明るいからといって勉強の手を抜くことがないのが住高です。実は小テストの頻度も多いんですよ。笑 この3年間で大きく変わるであろう彼の活躍に期待しています。(岸)

高校生中継!

1. あなたが通っている高校名

住吉高校

2. 校則について

- ◇ 携帯・スマホは (自由・禁止)
- ◇ 頭髪・ピアスは (自由・厳しい)
- ◇ カバンは (自由・指定)
- ◇ くつは (自由・指定)

その他がみえるあたりは楽しいが基本自由(常識の範囲)

3. 校内の様子や進路について。

- ◇ 中学に比べて授業の様子は (静かで集中している) 変わらない、やや騒がしい)
- ◇ 校内テスト・大学進学に向けた雰囲気は (かなりある・一部のクラスにだけある) あまりない)
- ◇ 大学受験を考え、塾や予備校に通う生徒は (ほとんど・半数以上・あまりいない) わからない)
- ◇ 希望進路に向けての講習や説明会などの高校側からのサポートは (かなり多い) 多い、あまりない・わからない)

4. あなたが高校に通い始めてから「いいな」と思ったこと【生活面】

友達とわいわいできて楽しい

5. あなたが高校に通い始めてから「いいな」と思ったこと【学習面】

アプリなどを活用して授業する(部分)などがあるのでわかりやすい

6.ズバリ、あなたの高校にはどんな人が向いていると思いますか。

青春したい人、その雰囲気に耐えられる人

「ココロスイッチへの声」ご紹介



◇2,000円(税込:受付にて販売中)

■「なぜ勉強をするのか」「なんのための受験勉強なのか」は、小5の我が子にはまだまだ分からないようです。そのような目的意識が曖昧な我が子を預ける塾の先生が、このような熱い気持ち、かつ温かいまなざしで指導してくれている方であるということが分かり、親としてとても安心しました。志望校に合格することがゴールではなく、勉強に対する目的意識や主体的に取り組む姿勢を受験勉強を通して身に付けることができる、そのような指導をしてくださるのだらうと。

子どもたちの心の成長につれて、本の響き方が変わると思います。教科書と一緒にしまっておき、何度も読み返してほしいです。

(小5: W さんのお母様)

入試情報 (私立中学)



三輪田学園中学校

(東京都千代田区 女子校 東京メトロ南北線「市ヶ谷駅」徒歩7分)

明治20年開校。「世界に興味・関心を持ち、学び続ける力」「問題を解決する論理的思考力」「リーダーシップとフォロワーシップ」「対話する力・共感する力」「確かな職業観にもとづく人生設計力」の5つの力を育むことを目標に、「徳才兼備」を教育理念としています。週6日制。

▼三輪田学園中学校を知るための「4つのキーワード」

- ◆【ICT教育】…生徒全員がiPadを持っています。かつてはプリントで配布されていたものの多くが、今はiPad上で配信されます。画像やテキストだけでなく、音声データの送受信も可能。英語の授業などで活躍しています。
- ◆【放課後学習】…英語は中1の後半から習熟度別クラス編成で指導。数学は苦手科目にならないように小テストを頻繁に行っています。定期テストの成績不振者に対しては放課後指名補習が組まれます。また水曜、金曜の放課後には今春三輪田を卒業した卒業生が大学生チューターとして補講に参加。週1回以上全員参加の「まなびクラブ」もあり、本人の希望次第で何度でも受講できます。
- ◆【読書の三輪田】…中1国語と中3社会では、読書指導として週1回図書室で授業を行います。国語では、年間5冊分の読書レポート提出を課しています。また、その中のお気に入りの1冊をプレゼンするビブリオバトルを開催。
- ◆【理系を伸ばす】…4つの実験教室とプラネタリウムがあり、実験や実習を積極的に行う。多くの体験を通して、自ら考察する姿勢、洞察力を育みます。中学3年間で100実験を実施。提携している法政大学との共同実験などもあります。

今年度の大学合格実績は、国公立大4名、早慶上理8名、GMARCH24名などです。年2回、担任、副担任が生徒の夢や悩み事や疑問に思うこと、愚痴など何でも聞いてあげる場である生徒面談週間があります。思春期に揺れる生徒の心を安心させるため、全ての教師が近づきすぎず離れすぎずに生徒をサポートしています。施設も充実していて、特別教室棟の5、6階には25m×6コースの温水プールがあります。(山崎)

▼学校情報

- ◇TEL: 044-711-4321 ◇生徒数: 490人(中学合計)
- ◇偏差値: 四谷大塚…41~45 首都圏模試…43~57
- ◇卒業後の進路: 大学89%、短大・専門学校4%、その他8%

▼入試情報

- ◇入試日: 2月1日午前・午後、2月2日、2月3日(計4回)

▼説明会・公開行事等

- ◇学校説明会: 6月25日(土)・7月23日(土)・8月27日(土)・9月19日(月祝)
- ◇入試チャレンジ: 10月29日(土)・12月3日(土) ◇学園祭: 10月



入試情報 (高校)



2022年：神奈川県全私学展&私立校選びのポイント

神奈川県内の58の私立校(中・高)が集まる「全私学展」が7月に開催されます。今年度は中3生とその保護者のみが来場可能で、事前の申し込み制となります。

さて、神奈川県の入試制度では多くの子が私立高校を受験することになります。全私学展のように、多くの学校が集まるイベントではどの学校の何を見るべきか迷う生徒も多いかと思います。そこで今回は長く進路指導をしてきた私が「先輩たちはココを気にしていた!」という私立校選びのポイントをまとめました。

●学校の所在地&通学所要時間

自宅から高校までの道順、鉄道やバス路線の調査やどれくらいの時間がかかるか。自転車を通うこともあるかもしれません。3年もの間、夏も冬も通うことになるので必ず調べておきましょう。実際に足を運んでみると、乗り換えの大変さや坂道など数字で表せないものも出てきますよ。なお来春からは東急線と相鉄線の相互直通運転が始まり、横浜エリアの私学へのアクセスがグッと良くなります。

●大学進学が前提か、進路選択に幅があるか

大学附属校であれば系列の大学への進学が前提となりますが、いわゆる「進学校」は授業カリキュラムや各種講習などの点で大学受験を熱心に後押ししてくれます。一方、専門学校進学や高卒就職など、卒業後の進路を幅広く支援してくれる高校もあります。じっさいにセミナーを開催したりやOB講演などに力を入れている高校はたくさんあります。具体的にどのような形で進路のサポートをしてくれるのかを調べてみましょう。

●部活動

近年は部活動加入率を公表する高校が増えてきました。勉強と部活を両立したいのであれば、そういった気風の高校を調べてみるといいでしょう。興味のある部活がある程度決まっている場合は、その部活動が高校にあるかに加え、大会実績も確かめてみてください。実績が良いところでは恵まれた環境で活動ができる反面、厳しい練習が課せられるケースもあります。高校に入学してから部のイメージの差に戸惑う子は意外と少ないので、興味がある部活は事前にリサーチしてみてくださいね。(岸)

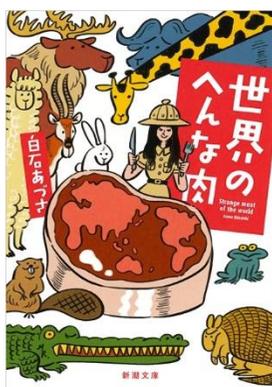
▼2022 神奈川全私学(中・高)展 実施概要

- ・日時：2022年7月18日(月・祝) 9:30~16:30
- ・申込方法：事前申込制(入場無料、申込は2名以内)
- ・6月30日(木)昼12時~ 受付開始予定

※その他詳細は右記QRから公式ページをご覧ください。



世界を広げるブックリスト ~陽光ライブラリー新着本~



『はじめての』 島本理生・辻村深月・宮部みゆき・森絵都／著
 最前線で活躍する4人の直木賞作家がYOASOBIとコラボレーション。小説、音楽、映像など、さまざまなジャンルで作品を展開しながら物語世界をつくりあげていきます。小説のテーマは、「はじめて〇〇したときに読む物語」。

『ライオンのおやつ』 小川糸／著
 ある日医師から余命を告げられた雫。最後の日々を過ごす場所として選んだ瀬戸内の島にあるホスピスでは、生きている間にもう一度食べたい思い出のおやつをリクエストできる「おやつ時間」があるのだが、雫は選べずにいた。

『スマホを捨てたい子どもたち』 山極寿一／著
 講演会で多くの高校生が「スマホを捨てたい」と言った。彼らはなぜスマホに不安を感じているのか。ゴリラ研究の見地から人間らしさを考える。先が見えない時代、自然やテクノロジーと共生していくために。

『世界のへんな肉』 白石あづさ／著
 訪れた国は100以上。ところ変われば肉も変わる。日本では食べられない動物たちはどんな味？旅の楽しさは現地の食べものと人たちの出会いにあり。ゆるかわなイラストと共に綴った、めくるめく肉紀行！

『手のひらの楽園』 宮木あや子／著
 長崎の離島で母子家庭に育った友麻は、本土の学校に進学した。その数日後、母が失踪。母の秘密を知り、足下がぐらりと揺れる友麻。自分を信じ友人に支えられ歩んでいく十代の姿を描き出す感涙の青春小説。

『松本隆のことばの力』 藤田久美子／インタビュー・編
 作詞家、松本隆に50年のキャリアのすべてを聞く。はっぴいえんどの「日本語ロック」や松田聖子など数多くのアーティストに提供した歌詞から浮かび上がるのは、日本語という言葉のおもしろさと可能性だ。

ヒューマンキッズサイエンス：ロボット教室（小学生）



5月のベーシックは「パカラー」を製作。足の組み方に特徴があり、分解すると取り付け位置が分からなくなります。一回目が終わって自宅で分解した生徒はテキストを見ながら元の状態へ。気持ち良く二回目に進みました。

ミドルは「ロボワン」。こちらも4足歩行ですが、取り付け位置によって歩き方が変わります。分解しては組み直して動かしての繰り返し。

し。試行錯誤しながら完成を目指すのがロボット作りの基本です。

アドバンスは「コピーロボット」の後半。さらに複雑な機構を作りつつプログラミングも並行して進めます。アドバンスは毎回、工作機器を見ているような驚きの仕組みがあり、下のコースの子ども達の良い刺激になっています。頼もしいですよ。（池田）

6月製作ロボット紹介

▼ベーシック…泳げ！「ロボフィッシュ」



魚のようにひれを左右に振りながら進むロボットです。モーターの回転運動を、尾ひれを左右に振る動きに変えるパーツの組み方や、前輪の動きを制御するストッパーの役割について学びます

▼ミドル…恐竜王「ロボザウルス」



大人気のロボザウルスの登場です。1つのモーターの力がギアなどを通して伝わり、頭や腕、足など複数の箇所が動きます。さらにロボットの進む動きが後ろのタイヤに伝わることで尻尾が動きます。

▼アドバンス…ロボット建機「ホイールローダー/フォークリフト(前半)」



工事現場や倉庫などで使われているホイールローダーとフォークリフトを作ります。どちらも基本の形を作った後で、実物の動きに近くように改造。さらに後半ではプログラミングと動作検証を行います。

■作品紹介（5月）



ベーシックコース
「想像力豊かな改造」



ミドルコース
「仲良くお散歩中」



アドバンスコース
「出来栄をパシャ！」

◆授業スケジュール（6月～8月）

※夏季休業で授業が変則的（☆印）になっています。月内であれば振替が可能ですのでご連絡ください。

- ・R1(10:40～) 6/11(土)、25(土) 7/9(土)、☆16(土) 8/☆20(土)、27(土)
- ・R2(14:40～) 6/11(土)、25(土) 7/9(土)、☆16(土) 8/☆20(土)、27(土)
- ・R3(10:40～) 6/4(土)、18(土) 7/2(土)、16(土) 8/20(土)、☆27(土)
- ・R4(16:20～) 6/2(木)、16(木) 7/7(木)、☆14(木) 8/18(木)、☆25(木)
- ・R5(16:20～) 6/7(火)、21(火) 7/5(火)、19(火) 8/☆23(火)、☆30(火)

スタッフ四方山（よもやま）話



かつての同級生と7年ぶりに再会。彼とは高校3年間、バンド活動をやっていました。ライブをしつつ、週末もほとんど一緒にいるくらい仲がよかった友人です。そんな彼から「スタジオに行ってセッションしない？」と言われ、久しぶりにドラムを叩くことになりました。その日セッションしたのは「サマータイムレコード」という曲。秘密基地に集まって遊んだ子ども時代を懐かしむ曲です。7年も経つとお互い色んな経験をして、ちょっとずつ見た目も変わって、今やっていることも全然違ってはいるのですが、結局どこまで行っても中身は変わらない、秘密基地に集まればお互い昔と変わらないということを感じることができた一夜でした。(西村)



池袋のライブハウスで7年ぶりのドラム演奏。



小学1年生の山崎少年。ある日の夕方、母親から1000円札を2枚もらって駅前の本屋さんへ大好きな「怪獣大図鑑」を買いに出かけました。が、目的の図鑑はどこにも見当たりません。せっかくだから何か買おうと思い、2時間グルグルと本を見ながら悩みに悩んだあげく「母をたずねて三千里」の本を買って帰途につきました。家について母に見せたところ「必要ない本なんか買ってきて！今すぐ返してきなさい！」と一喝されました。行くのを渋っていると業を煮やした母に連れられ本屋さんへ。レジで母が返品してからまた小言。もう夜の9時をまわっていました。生まれて初めての「はじめてのお使い」は大失敗に終わりました。(山崎)



結局、怪獣大図鑑は買えませんでした。



陽光ライブラリーをスタートして1年2ヶ月。最近は小説を借りていく子が増えてきました。「このシリーズの続きありますか？」「この作者の本って他にありますか？」訊かれるのは主に小説について。たしかに面白い小説は1冊読むと他も読みたいくなりますからね。(陽光の読書女子の間では辻村深月さんが人気です)そこで新コーナー「新着&おすすめ：文庫コーナー」を新たに設置しました！話題の新作と色褪せない名作を並べています。「小説を読んでみたいけれど、何から読んでいいかわからない」という子は、こちらのコーナーの本を手にとってみてくださいね。お気に入りの一冊が見つかるかもしれませんよ。(菅野)



「新刊7割+おすすめの名著3割」です。

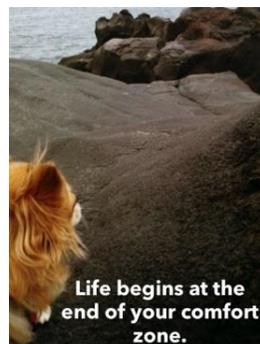
知っている
得をする、かも。

今月の雑学
コレクション



- エッフェル塔は夏と冬で高さが15センチも違う。
- ミッキーマウスの声はウォルト・ディズニーがやっていた。
- 人の毛のなかでもっとも成長速度が速いのは顔の毛。
約1ヶ月周期で生え変わっている。

🐾 今月のワン！フリーズ



訳：日常の殻を破ったところから、真の人生が始まる。(ニール・ドナルド・ウォルシュ：作家)

◆編集後記：徳島県にある「英語国語専門塾つばさ」の阿部先生が見学にいらっしやいました。立ち上げ3年で80名近い子ども達が通う塾をつくりあげた阿部先生からは学ぶことが多々あります。今回は僕から授業や陽光通信についての話をみっちり3時間。たいへん優秀な塾長さんなので、陽光の良いところをこれからの塾運営に活かしてくれるはず。「つばさ」の今後が楽しみです。(菅野)